

一般社団法人日本育種学会 第130回講演会プログラム
2016年秋季 鳥取大学

9月23日 (金)	午後	代議員会 15:00-18:00 (場所:農学部大会議室)																					
9月24日 (土)	午前	受付 8:30 開始 (共通教育棟 A棟2階)																					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場																
		共通教育棟 C21講義室	共通教育棟 D21講義室	共通教育棟 C31講義室	共通教育棟 C32講義室	共通教育棟 D31講義室	共通教育棟 D42講義室																
		ゲノム解析・ DNAマーカー 101-109 9:30-11:45	ゲノム解析・ DNAマーカー 201-210 9:30-12:00	発生 301-308 9:30-11:30	変異創成 401-405 9:30-10:45	分子育種・ 網羅的解析 501-510 9:30-12:00	品質成分・収量 601-605 9:30-10:45																
					増殖・生殖 406-410 11:00-12:00		育種法・データベース 606 10:45-11:00																
							品質成分・収量 607-609 11:00-11:45																
	午後	イルミナ株式会社 ランチョンセミナー 12:15-13:05 (会場:共通教育棟 E31講義室) 「TruSeq Custom Ampliconを用いたダイズのSNP検出」 -目的のゲノム領域の多型を高速・高マルチプレックスで解析する- 講演演者:小木曾映里(農研機構・次世代作物開発研究センター 畑作物研究領域畑作物形質評価ユニット)																					
		第58回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:15-17:30																					
		○シンポジウム 13:15-17:30 第1会場 共通教育棟 C21講義室																					
		S01 農水産物のゲノム編集技術の今・未来 主任:江面 浩 Current status and future of genome editing technologies for breeding of agricultural products																					
		○ワークショップ 13:15-17:30																					
		W01 アブラナ科植物の基礎研究と応用研究のネットワーク構築を目指して 主任:藤本龍・柿崎智博 W02 ついに来た!ゲノム解析第3世代の波 主任:磯部祥子 W03 受精後雑種障壁研究の育種利用に向けて 主任:石井孝佳・木下哲 W04 データベース講習会 主任:矢野健太郎 W05 育種学と農学のこれからを考える32(日本育種学会若手の会) 主任:吉津祐貴・上原奏子・矢部志央理																					
＜ワークショップ タイムテーブル＞ <table><tr><td rowspan="3">会場 時間</td><td>第2会場</td><td>第3会場</td><td>第5会場</td><td>第6会場</td></tr><tr><td>共通教育棟 D21講義室</td><td>共通教育棟 C31講義室</td><td>共通教育棟 D31講義室</td><td>共通教育棟 D42講義室</td></tr><tr><td>13:15-15:15</td><td rowspan="2">W01</td><td rowspan="2">W02</td><td>W03</td><td>W04</td></tr><tr><td>15:30-17:30</td><td>W05</td><td></td></tr></table>							会場 時間	第2会場	第3会場	第5会場	第6会場	共通教育棟 D21講義室	共通教育棟 C31講義室	共通教育棟 D31講義室	共通教育棟 D42講義室	13:15-15:15	W01	W02	W03	W04	15:30-17:30	W05	
会場 時間	第2会場	第3会場	第5会場	第6会場																			
	共通教育棟 D21講義室	共通教育棟 C31講義室	共通教育棟 D31講義室	共通教育棟 D42講義室																			
	13:15-15:15	W01	W02	W03	W04																		
15:30-17:30	W05																						
懇親会 18:15-20:15 (ホテルモナーク鳥取 2F 仁風の間)																							
9月25日 (日)	午前	受付 8:30 開始 (共通教育棟 A棟2階)																					
		ポスター発表 9:30-11:30 (第1体育館) 奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30																					
	午後	男女共同参画推進委員会特別企画 ランチョンセミナー 11:45-12:45 (会場:共通教育棟 E31講義室) テーマ:「育種学からスタートして、民間会社で学んだこと考えたこと」 話題提供者:酒井隆子(みかど協和(株)代表取締役副社長)																					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場																
		共通教育棟 C21講義室	共通教育棟 D21講義室	共通教育棟 C31講義室	共通教育棟 C32講義室	共通教育棟 D31講義室	共通教育棟 D42講義室																
		ゲノム解析・ DNAマーカー 110-113 13:15-14:15	ゲノム解析・DNAマーカー 211-212 13:15-13:45	発生 309-316 13:15-15:15	遺伝資源・ 品種育成 411-418 13:15-15:15	育種法・ データベース 511-518 13:15-15:15	抵抗性・耐性 610-617 13:15-15:15																
			発生 213 13:45-14:00																				
			育種法・データベース 214 14:00-14:15																				
	抵抗性・耐性 114 14:15-14:30	ゲノム解析・ DNAマーカー 215-218 14:15-15:15																					
	ゲノム解析・DNAマーカー 115-117 14:30-15:15																						
	9月26日 (月)	午前	市民公開シンポジウム 9:00-12:00 (鳥取大学乾燥地研究センター 多目的室)																				

9月24日(土) 午前 口頭発表プログラム									
9月24日		第1会場 (C21 講義室)		第2会場 (D21 講義室)		第3会場 (C31 講義室)			
		◆座長 白澤 健太 (かずさ DNA)		◆座長 山本 英司 (野菜花き研)		◆座長 石川 隆二 (弘前大・農学生命科)			
9:30	101	Boro 型細胞質雄性不稔性イネのミトコンドリアゲノムの解読 ○風間 智彦, 島山 欽哉 (東北大. 院. 農)		201	ソルガムにおけるアントシアニン着色の GWA 解析・QTL 解析 ☆七条 光年 1, 高梨 秀樹 1,2, 佐野 悠樹 1, 藤本 優 1,2, 鐘ヶ江 弘美 1, 小林 正明 2,3, 矢野 健太郎 2,3, 小柴 太一 2,4, 徳永 毅 2,4, 岩田 洋佳 1,2, 坂本 亘 5, 堤 伸浩 1,2 (1. 東大・院農生, 2.JST・CREST, 3. 明治大・農, 4. (株) アースノート, 5. 岡山大・植物研)		301	イネの栽培域拡大と出穂期関連遺伝子の進化 ○伊藤 博紀 1, 和田 楓 1, 柴崎 杏平 1, 坂井 寛章 1, 福岡 修一 1, 呉 健忠 1, 米丸 淳一 1, 矢野 昌裕 1, 井澤 毅 2 (1. 農研機構 次世代作物研究開発センター, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科)	
9:45	102	Oryza AA ゲノム種に散在する化石ウイルスの進化的および機能的役割 ☆齋藤 希 1, 陳 孫祿 1, 山田 加奈恵 1, チョイ イル・リョン 2, エンカボ ジェイミー 2, 小出 陽平 1, 貴島 祐治 1 (1. 北大・院農, 2. 国際稲研究所)		202	ソルガムの穂の形態に関する QTL 解析 ☆佐野 悠樹 1, 藤本 優 1,2, 高梨 秀樹 1,2, 鐘ヶ江 弘美 1,2, 小林 正明 2,3, 矢野 健太郎 2,3, 小柴 太一 2,4, 徳永 毅 2,4, 岩田 洋佳 1,2, 草場 信 2,5, 坂本 亘 2,6, 堤 伸浩 1,2 (1. 東大・院農学生命科学, 2.JST・CREST, 3. 明治大・農, 4.(株) アースノート, 5. 広島大・院理, 6. 岡山大・植物研)		302	芒形成原因遺伝子 RAE2 の同定により明らかとなったアジアとアフリカにおけるイネ栽培化の歴史 ☆上原 奏子 1, Wang Diane2, 古田 智敬 1, 南 杏鶴 1, 永井 啓祐 1, 浅野 賢治 1, 三浦 孝太郎 3, 清水 義弘 1, 綾野 まどか 1, 土井 一行 1, 米田 典夫 1, Greenberg Anthony2, 呉 健忠 5, 安井 秀 4, 吉村 淳 4, McCouch Susan R.2, Motoyuki Ashikari1 (1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 2.Cornell University, 3. 福井県立大学, 4. 九州大学, 5. NIAS)	
10:00	103	PacBio RSII シーケンサーによる Vigna 属野生種 10 種の全ゲノム解読とゲノムアノテーション ○坂井 寛章 1, 内藤 健 1, 佐藤 万仁 2, 照屋 邦子 2, 小木曾 映里 1, 加賀 秋人 1, 柴田 朋子 3, 重信 秀治 4, 西山 智明 5, 長谷部 光泰 4, 伊藤 剛 1, 平野 隆 2, 友岡 憲彦 1 (1. 農業・食品産業技術総合研究機構, 2. 沖縄総合科学研究所, 3. 東北メディカル・メガバンク機構, 4. 基礎生物学研究所, 5. 金沢大学)		203	ソルガムの RIL 系統を用いたステイググリーン形質の QTL 解析 ☆ Fiona Wahinyal, 小童谷 利恵 1, 鐘ヶ江 弘美 2, 高梨 秀樹 2, 藤本 優 2, 石森 元幸 2, 小林 正明 4, 矢野 健太郎 4, 大西 紀和 1, 岩田 洋佳 2, 草場 信 3, 堤 伸浩 2, 坂本 亘 1 (1. 岡山大学・資源植物科学研究所, 2. 東京大学・農学生命科学研究科, 3. 広島大学・理学研究科, 4. 明治大学・農学部)		303	野生イネ Oryza rufipogon とインディカ型栽培イネ (カサラス) の戻し交雑集団を用いた種子脱粒性に関する新規遺伝子座の探索 ☆岡 佑美, 竹中 祥亮, 高間 菜摘, 井上 千鶴, Than Myint Htun, 辻村 雄紀, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)	
10:15	104	◆座長 厩田 淳史 (ホクレン) イネゲノム/エキソーム解析による変異遺伝子の迅速同定と重イオンビーム誘発変異の解析 ☆市田 裕之, 森田 竜平, 白川 希希, 林 依子, 阿部 知子 (理研・仁科センター)		204	ソルガムの障害応答時の成葉色 P/tan 遺伝子のマップベースクローニング ○川東 広幸 1, 春日 重光 2, 米丸 淳一 1, 安藤 露 1, 金森 裕之 1, 呉 健忠 1, 水野 浩志 1, 門間 充 1, 藤本 瑞 3, 松本 隆 1 (1. 農研機構 次世代作物センター, 2. 信州大学 農学部, 3. 農研機構 高度解析センター)		304	イネ科における雌蕊側 S 遺伝子オルソログの多様性解析 ○掛田 克行, 平松 拓実, 村上 愛 (三重大・生物資源)	
10:30	105	イネ Nested Association Mapping 集団による農業形質の遺伝解析 ○阿部 陽, 高木 宏樹, 八重樫 弘樹, 植村 亜衣子, 及川 香梨, 宇津志 博恵, 菊池 秀子, 小笠原 由美子, 清水 元樹, 寺内 良平 (岩手生工研)		◆座長 矢部 志次理 (次世代作物開発研)		◆座長 宅見 薫雄 (神戸大・農)			
				205	RAD-Seq を用いた分離集団のジェノタイプングパイプラインの構築と QTL 解析・ゲノミックセレクションへの利用 鐘ヶ江 弘美 1,2, 高師 知紀 2,3, 高梨 秀樹 1,2, ○藤本 優 1,2, 石森 元幸 1,2, 山崎 清志 1,2, 小柴 太一 2,3, 小林 正明 2,4, 永野 惇 2,5, 矢野 健太郎 2,4, 佐塚 隆志 2,6, 藤原 徹 1,2, 徳永 毅 2,3, 堤 伸浩 1,2, 岩田 洋佳 1,2 (1. 東京大・院農学生命科学, 2.JST・CREST, 3.(株) アースノート, 4. 明治大・農, 5. 龍谷大・農, 6. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)		305	鱗被が葯にホメオティック転換するオオムギ疎穂突然変異体 lax-a の分子遺伝学的解析 ○武田 真 1, ヨスト マシアス 2, 湯尾 崇央 1, シュタイン ニルス 2 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2.IPK, ドイツ)	
10:45	106	GBS を用いた QTL 解析によるイネ地下茎形成遺伝子の探索 ☆古田 智敬 1, 上原 奏子 1, 近藤 宏野 1, Stefan Reuscher1, 土井 一行 2, 芦刈 基行 1 (1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 2. 名古屋大学 生命農学研究科)		206	ソルガム RIL 集団を用いた芒長に関する QTL 解析 II ☆高梨 秀樹 1,2, 鐘ヶ江 弘美 1, 石森 元幸 1, 小林 正明 2,3, 矢野 健太郎 2,3, 小童谷 利恵 4, 大西 紀和 4, Wacera Fiona4, 岩田 洋佳 1,2, 堤 伸浩 1,2 (1. 東大・院農生, 2.JST・CREST, 3. 明治大・農, 4. 岡山大・植物研)		306	パンコムギ花成促進遺伝子 VRN1 の発現に及ぼす近縁野生種 Aegilops mutica 細胞質の効果 駒田 裕理, 松村 実奈, ○村井 耕二 (福井県大・生物資源)	
11:00	107	◆座長 寺石 政義 (京大・農) 寒地におけるイネ圃場苗立ち性に関する QTL の効果検証 ☆岩田 夏子 1, 西村 努 2, 平山 裕治 2, 佐藤 毅 2, 厩田 淳史 1 (1. ホクレン 農業総合研究所, 2. 道総研 上川農試)		207	ゲノムワイドマーカーを用いたソルガム F1 ハイオマスの予測について ☆石森 元幸 1, 山崎 清志 1, 鐘ヶ江 弘美 1,2, 高梨 秀樹 1,2, 藤本 優 1,2, 小柴 太一 2,3, 小林 正明 2,4, 矢野 健太郎 2,4, 徳永 毅 2,3, 堤 伸浩 1,2, 藤原 徹 1, 岩田 洋佳 1,2 (1. 東京大・院農学生命科学, 2.JST・CREST, 3.(株) アースノート, 4. 明治大・農)		307	パンコムギにおける花器官形成クラス B MADS-box 遺伝子の同祖遺伝子間発現変異はエビジェネティック制御による ☆桑原 翼 1, 梅北 耕典 1, 長岐 清孝 2, 村田 稔 2, 村井 耕二 1 (1. 福井県立大学 生物資源学部, 2. 岡山大・資源植物科学研究所)	
11:15	108	水稻品種「元気づくし」の高温登熟条件下における白未熟粒発生割合に関する QTL 解析 ○宮原 克典 1, 石橋 正文 1, 山口 修 1, 宮崎 真行 2, 近藤 始彦 3, 福岡 修一 4 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 福岡県農林水産部, 3. 名大院・生命農学, 4. 農研機構 次世代作物開発研究センター)		208	◆座長 風間 智彦 (東北大院・農) QTL-seq 法を用いたアワ (Setaria italica) の出穂期関連遺伝子座の同定 ☆吉津 祐貴 1, 高草木 雅人 2, 高木 宏樹 3, 阿部 陽 4, 寺内 良平 4, 畠山 勝徳 1, 高畑 義人 1 (1. 岩手大・農, 2. 岩手農研・県北研, 3. 石川県大, 4. 岩手生物工学研究センター)		308	パンコムギにおける trithorax-group 遺伝子の同定と発現解析 ☆梅北 耕典 1, 長岐 清孝 2, 村田 稔 2, 村井 耕二 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 岡山大・資源植物科学研究所)	
11:30	109	イネの異なる作期における成長パターンと収量関連形質の遺伝解析 ☆戸田 悠介 1, 若月 ひとみ 2, 江花 薫子 3, 山崎 将紀 4, 鐘ヶ江 弘美 1, 林 武司 5, 中川 博視 2, 長谷川 利矩 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農環研, 3. 生物研, 4. 神戸大院農附属食資源センター, 5. 農研機構 次世代作物開発研究センター)		209	雄性不稔タマネギのミトコンドリア転写産物の解析 ☆辻村 真衣 1, 出雲谷 遼 2, 執行 正義 3, 上ノ山 華織 4, 坂本 智昭 4, 木村 成介 4, 寺地 徹 4 (1. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 2. 京産大・院生命科学, 3. 山口大農学部, 4. 京産大総合生命科学)				
11:45				210	効率的突然変異体選抜のための高感度 SNP 検出法の開発 ○北柴 大泰 1, 小坂橋 耕介 1, 木幡 龍弥 2, 西尾 剛 1 (1. 東北大学大学院農学研究科, 2. 東北大学農学部)				

9月24日(土)午前 口頭発表プログラム						
第4会場 (C32 講義室)		第5会場 (D31 講義室)		第6会場 (D42 講義室)	9月24日	
◆座長 那須田 周平 (京大・農)		◆座長 齊藤 大樹 (京大院・農)		◆座長 堀 清純 (次世代作物開発研)		
401	動原体特異的ヒストン H3(CENH3)の点突然変異は動原体への局在低下を引き起こし半数体植物を獲得する ☆石井 孝佳1, カリミ ラハレ1, ニッセン マーカス2, シュタイン ニルス1, ヘックマン シュテファン1, グルシジェ マイア1, パナネイ アリ1, フォックス ヨーク1, シューベルト ヴァイト1, コッホ キャスティン2, ウエイッス オダ1, デミドフ デミトリ1, シュミット クラウス2, クメレン ヨハン1, フーベン アンドレアス1 (1. ライプニッツ植物遺伝学および作物学研究所 (IPK), 2.KWS 種苗会社)	501	コムギへの Breath Adapter Directional sequencing (BrAD-Seq) 法の適用 ○吉田 健太郎1,2, 溝尾 直子1, 市橋 泰範2,3, 植村 亜衣子4, 宅見 薫雄5 (1. 神戸大学・先端融合, 2. 科学技術振興機構・さががけ, 3. 理研・CSRS, 4. 岩手生工研, 5. 神戸大・院・農)	601	オーストラリアの野生イネ <i>Oryza meridionalis</i> を用いた種子亜鉛濃度に関する遺伝子座の同定とその効果の検証 ☆谷古 健太1, 岩田 将英1, 門田 剛太郎1, Chhoun Orn1, 吉田 周作1, 石井 尊生1, 馬 建鋒2, 石川 亮1 (1. 神戸大・院・農学, 2. 岡山大・植物研)	9:30
402	形質転換可能なオオムギ系統を作る方法 ○久野 裕1, 安東 広美1, 元井 由加1, Patrick HAYES2, 佐藤 和広1 (1. 岡山大・植物研, 2. オレゴン州立大)	502	クロマチンリモデリング因子 DDM1 によるエピジェネティックな制御がシロイヌナズナのヘテロシスに及ぼす影響 ☆石倉 園子1, 宮路 直実1, 板橋 悦子1, 高田 紗都子1, 高橋 聡史2, 清水 元樹3, 安田 (高崎) 剛志1, 関 原明2, 藤本 龍1 (1. 神戸大学大学院農学研究科, 2. 理化学研究所 環境資源科学研究センター, 3. 岩手生物工学研究センター ゲノム育種研究部)	602	登熟気温が米のアミロペクチン構造に及ぼす影響 ☆町田 芳恵, 小林 麻子, 富田 桂 (福井県農業試験場)	9:45
403	二粒系コムギと野生二倍体コムギ <i>Aegilops umbellulata</i> の雑種生育不全における遺伝子発現解析 ☆岡田 萌子1, 吉田 健太郎2, 宅見 薫雄1 (1. 神戸大・院・農学, 2. 神戸大・先端融合)	503	ダイズのレトロトランスポゾン <i>SORE-1</i> の生殖器官における発現上昇 ☆中嶋 健太, 土屋 真弓, 阿部 純, 金澤 章 (北大・院農)	603	日本型水稻品種の炊飯物性値に関するゲノムワイドアソシエーション解析 ○和田 卓也1, 山崎 将紀2, 出田 収3, 井上 敬4, 坪根 正雄1, 宮原 克典1, 宮崎 真行5 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 3. 農研機構・西日本農業研究センター, 4. 福岡県京築普及指導センター, 5. 福岡県庁)	10:00
404	◆座長 牛島 幸一郎 (岡山大院・環境生命) タバコ属種間雑種 (<i>Nicotiana suaveolens</i> x <i>N. tabacum</i>) の培養細胞に現れる致死性には不溶性タンパク質の蓄積が関与する ☆上野 尚也1, 丸橋 亘2, 金勝 一樹1, 山田 哲也1 (1. 農工大・院連農, 2. 明治大・農)	504	◆座長 吉田 健太郎 (神戸大・先端融合研究環) ABA 応答におけるイノシトールピロリン酸の役割の解明 ☆海老 勇吾, 早川 郷, 高梨 秀樹, 吉田 薫 (東大・院農学生命科学)	604	◆座長 清水 顕史 (滋賀県立大・環境科学) ダイズにおける種皮緑形質のファインマッピング ☆徳光 雄介1, 土田 まるみ1, 草場 信2, 阿部 純1, 山田 哲也1 (1. 北大・院農, 2. 広島大・院理)	10:15
405	タカナと CMS キャベツの体細胞雑種作出 ○山岸 博1, 崎山 史歩1, 金山 純子2, 軸屋 恵2 (1. 京産大・総合生命科学, 2. 京産大・院生命科学)	505	ベチュニアにおけるカルコン合成酵素遺伝子のコ suppressions からのエピジェネティックな復帰: 低分子 RNA 産生とシトシンメチル化状態の変化 ☆福本 沙弥1, 河西 めぐみ1, 種田 晃人2, 金澤 章1 (1. 北大・院農, 2. 弘前大・院理工)	605	ダイズの無限伸育型が一粒重に及ぼす影響 ☆加藤 信1, 佐山 貴司2, 石本 政男2, 西尾 剛3, 島村 聡1, 平田 香里1, 菊池 彰夫1 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 東北大学院・農学)	10:30
406	胚珠培養および胚培養によるスイートピー三種間雑種の作出 ○森本 泰史, 森 義雄 (岡山県農林水産総合センター・農業研究所)	506	ハクサイにおけるメチローム解析 ☆福島 尚樹1, 高橋 聡史2, 板橋 悦子1, 清水 元樹3, 安田 剛志1, 鈴木 稜4, 関 原明2, 藤本 龍1 (1. 神戸大学大学院・農学研究科, 2. 理化学研究所・環境資源科学研究センター, 3. 岩手生物工学研究センター・ゲノム育種研究部, 4. 東京大学大学院・新領域創成科学研究科)	606	自殖性作物における多段階複合ゲノム選抜 (MCGS) 手法の開発に向けた機械学習の適用 ○米丸 淳一1, 松原 一樹1, 小川 大輔1, 前田 英郎2, 溝淵 律子1, 山本 英司3, 常松 浩史1, 小林 伸哉1, 加藤 浩1, 矢野 昌裕1, 山本 敏央1, 石井 卓朗1 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 中央農業研究センター, 3. 農研機構 野菜花き研究部門)	10:45
407	◆座長 菊池 真司 (千葉大・園芸) ダイコンの S ハプロタイプの収集と国際標準化 長谷山 祐里恵1, 登内 英美子1, 岡本 俊介2, 坂本 浩司2, 北柴 大泰1, 西尾 剛1 (1. 東北大学大学院農学研究科, 2. タキイ種苗)	507	<i>Brassica rapa</i> L. の開花期の決定における <i>FRIGIDA</i> と <i>FLOWERING LOCUS C</i> の役割 ☆高田 紗都子, 板橋 悦子, 宮路 直実, 安田 (高崎) 剛志 (神戸大学大学院農学研究科)	607	◆座長 久保 貴彦 (九大院・農) チャコアコレクションにおけるニコチン含量の系統間差異 ☆山下 寛人1, 栗田 都也1, 一家 崇志1, 荻野 暁子2, 古川 一実3, 森田 明雄1 (1. 静大・院農, 2. 農研機構・果茶研究部門, 3. 沼津高専・物質工学科)	11:00
408	アマ科植物の異形花型自家不和合性遺伝子座領域に座乗する遺伝子の同定 ○牛島 幸一郎1, 赤木 剛士2, 池田 和生3, 七條 由衣4, 島田 浩平4, 中野 龍平1, 久保 康隆1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 京都大・院農学, 3. 山形大・農, 4. 岡山大・農)	508	◆座長 金澤 章 (北大院・農) 圃場におけるイネの栄養生理解明に向けた遺伝子発現指標の開発 ○佐藤 豊, 竹久 妃奈子 (農研機構 次世代作物開発研究センター)	608	ブライミング処理後の種子寿命に関するトランスクリプトームおよび QTL 解析 ☆佐野 直人, 瀬尾 光範 (理研・CSRS)	11:15
409	異形花型自家不和合性を示すソバの雄蕊におけるトランスクリプトーム解析 ○相井 城太郎1, 大田 竜也2, 安井 康夫3, 森 正之4, 佐藤 真吾1, 田巻 茜1, 中野 絢菜1, キャンベル クレイトン5, 長野 美緒5, 田中 有司1 (1. 新潟薬科大学, 2. 総研大・先端科学, 3. 京大・農学院, 4. 石川県大・生物資源工学, 5.Canadian Buckwheat International)	509	遺伝子発現指標を用いた圃場におけるイネの栄養生理の解析 ☆竹久 妃奈子, 佐藤 豊 (農研機構 次世代作物開発研究センター)	609	シロイヌナズナの雑種強勢に関与する遺伝子領域の探索 ☆宮路 直実, 石倉 園子, 高田 紗都子, 板橋 悦子, 安田 (高崎) 剛志, 藤本 龍 (神戸大・院農学)	11:30
410	シロイヌナズナで発見された花粉管依存的な未受精胚珠肥大は応用利用できるか? ☆本間 雄二郎1, 笠原 竜四郎1,2 (1. 名大 ITbM, 2.JST さきがけ)	510	ニホンナシにおける網羅的なトランスクリプトーム配列決定 ☆小林 正明1, 中村 幸乃1, 西谷 千佳子2, 横山 幸治1, 大柳 一1,3, 山本 俊哉2, 矢野 健太郎1 (1. 明治大・農, 2. 農研機構果樹茶部門, 3. アブドラ国王科学技術大・計算生物学研究セ)			

9月25日(日)午後 口頭発表プログラム						
9月25日		第1会場 (C21 講義室)	第2会場 (D21 講義室)	第3会場 (C31 講義室)		
		◆座長 川浦 香奈子 (横浜市立大・木原研)	◆座長 伊藤 博紀 (次世代作物開発研)		安居 佑季子 (東大院・理)	
13:15	110	コムギ 3B 染色体長腕に座乗する「超極早生」遺伝子の詳細マッピング ☆増田 春花 1, G.K.M.N. Haque1, 山下 洋士 1, 西田 英隆 1, 水野 信之 2, 藤田 雅也 3, 那須田 周平 2, 加藤 鎌司 1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 京都大院農, 3. 農研機構・作物開発センター)	211	次世代シーケンサーを利用した新規マーカー技術 (GRAS) の開発 ○榎 宏征 1, 森 昌昭 1, 田中 稔 2, 樽本 祐助 3 (1. トヨタ自動車 (株) バイオ・緑化研究所, 2. 農研機構中央農業研究センター, 3. 農研機構九州沖縄農業研究センター)	309	イネの胚性器官に異常を示す変異体の解析 ☆伊久 力也, 伊藤 純一, 松原 健一郎 (東大院農学生命科学)
13:30	111	国内のオオムギ品種における出穂期遺伝子 <i>HvCEN</i> の効果 ○西田 英隆 1, 青木 恵美子 2, 加藤 鎌司 1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 農研機構・作物開発センター)	212	次世代シーケンサーを利用したダイズ新規開花期関連遺伝子のマッピング ○渡邊 啓史 1, 塚元 親晴 1, 山田 哲也 2, 加賀 秋人 3, 穴井 豊昭 1 (1. 佐賀大農, 2. 北大院農, 3. 次世代作物開発セ)	310	イネ節間伸長制御機構の組織化学的解析 ☆大里 美咲 1, 永井 啓祐 2, 芦薊 基行 2 (1. 名古屋大・院生命科学, 2. 名古屋大・生物機能センター)
13:45	112	RNA-seq によるライムギミジェット染色体遺伝子の同定 ○村田 稔, 佐藤 和広 (岡山大・植物研)	213	ダイズの主要開花経路—E1-FT2a/FT5a—制御下にある開花遺伝子群の解析 ☆竹島 亮馬 1, 朱 江慧 1, 渡邊 啓史 2, 孔 凡江 3, 山田 哲也 1, 阿部 純 1 (1. 北大・院農, 2. 佐賀大・農, 3. 中国科学院東北地理学及び農業生態学研究所)	311	不感光性早生突然変異系統 X61 における晩生突然変異遺伝子 <i>ef7</i> による感光性の復帰 ○齊藤 大樹 1, Ayesha Siddika1, Kamal Mustafal1, 吉竹 良洋 1, 横尾 敬行 1, 伏見 栄利奈 3, 築山 拓司 4, 寺石 政義 1, 奥本 裕 1 (1. 京大院・農, 2. 吉備国際大・地域創成農, 3. 農研機構・農業環境変動研究センター, 4. 近大・農)
14:00	113	オオムギ種子休眠性 <i>QTLQsd1</i> の単離と機能解析 ○佐藤 和広 1, 武田 和義 2, 松本 隆 2, 小松田 隆夫 2 (1. 岡山大・植物研, 2. 農研機構・次世代作物研)	214	イネの育種過程のみ他種化させるツール“Genome Mixer”の開発と今後の展開 ○田中 淳一 1, 赤坂 舞子 1, 谷口 洋二郎 2, 大嶋 雅夫 2, 田部井 豊 2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 生物機能利用研究部門)	312	イネ小穂の護穎、副護穎が伸長する変異体の遺伝解析 ☆小矢崎 慧, 奈良 有司, 小谷 まり, 高牟禮 逸朗, 貴島 祐治 (北大院農)
14:15	114	◆座長 武田 真 (岡山大・資源植物科学研) ABA シグナリング経路の強化によってもたらされるコムギの節水型乾燥ストレス耐性 ☆妻鹿 良亮 1, 安倍 史高 2, 金 俊植 6, 田中 啓介 4, 小林 久人 4, 坂田 洋一 5, 辻本 壽 1, 花田 耕介 3, 岡本 昌憲 1,7 (1. 鳥取大・乾燥地研, 2. 農研機構・作物研, 3. 九工大・若手研究者フロンティア研究アカデミー, 4. 東農大・生物資源ゲノム解析センター, 5. 東農大・応用生物科学, 6. 科学技術振興機構・さきがけ, 7. 理研・環境資源科学研究センター)	215	◆座長 門田 有希 (岡山大院・環境生命科学) DenovoMAGIC によるイチゴの全ゲノム解析 平川 英樹 1, 白澤 健太 1, 長崎 英樹 1, 永野 聡一郎 1, 前田 ふみ 2, ○磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 千葉農林総研)	313	◆座長 保浦 徳昇 (名大・生物機能開発利用研) 小穂の器官配置に異常が生じる変異体 <i>two opposite lemma (tol)</i> の解析 ☆杉山 茂大 1, 田中 若奈 1, 鳥羽 大陽 1, 坂本 智昭 2, 倉田 哲也 3, 平野 博之 1 (1. 東大・院理学系, 2. 京都産業大・院生命科学, 3. 東北大・院生命科学)
14:30	115	Genome wide association study of grain yield and related traits in MSD population under heat stress environments ☆Awad Elbashir1,3, Yasir Gorafi2,3, June-Sik Kim2,4, Izzat Tahir3, Ashraf Elhashimi3, Modather Abdeldaim3 (1.Graduated School of Agricultural Sciences, Tottori University, 2.Arid Land Research Center, Tottori University, Japan, 3.Agricultural Research Corporation, Wad Medani, Sudan, 4.Center for Sustainable Resource Science, RIKEN, Japan)	216	ニホンナシ多型情報を用いたハプロタイプブロックの検出 ○田中 剛 1,2, 小貫 律子 2, 寺上 伸吾 3, 浦崎 直也 4, 太郎良 和彦 4, 護得久 聡子 4, 正田 守幸 4, 山本 俊哉 3, 伊藤 剛 2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 高度解析センター, 3. 農研機構 果樹茶業研究部門, 4. 沖縄県農業研究センター)	314	イネの根伸張角度を制御する新奇な QTL、qSOR1 の単離 ☆木富 悠花 1,2, 半澤 栄子 3, 河合 佐和子 1, 菅野 徳子 1, 藤澤 弘子 1, 金森 裕之 1, 呉 健忠 1, 佐藤 雅志 3, 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 東京大院・農学生命科学, 3. 東北大院・農学)
14:45	116	パンコムギにおける配偶子致死遺伝子 <i>Gc2-4Ssh</i> の遺伝的マッピング ☆吉岡 資洋 1, 水野 信之 1, 酒井 那乙斗 1, Friebe Bernd2, 那須田 周平 1 (1. 京都大・院農学, 2. カンザス州立大学コムギ遺伝資源センター)	217	同質六倍体で 2n=6x=90 のゲノムを持つサツマイモ栽培種の高密度 SNP 遺伝地図の作成 ○白澤 健太 1, 田中 勝 2, 高畑 康浩 2, Daifu Ma3, Qinghe Cao3, Qingchang Liu4, Hong Zhai4, Sang Soo Kwak5, Jae Cheol Jeong5, Ung Han Yoon6, 平川 英樹 1, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 農研機構九州農研, 3. 中国農業科学院, 4. 中国農大, 5. 韓国生命工学研究院, 6. 農村振興庁)	315	イネにおける LOG 遺伝子ホモログの発現解析 ☆横田 絢, 松原 健一郎, 伊藤 純一 (東大院農学生命科学)
15:00	117	タルホコムギの新規帯白性変異の遺伝分析 ☆西嶋 遼 1, 田中 雅紗 2, 吉田 健太郎 3, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 神戸大附高, 3. 神戸大・先端融合)	218	RAD-seq 解析を利用したシイタケ (<i>Lentinula edodes</i>) の原木栽培における子実体の発生数および 1 個重に関わる QTL の探索 ○寺島 和寿 1, 前田 亜紗 2, 佐々木 明正 1, 永野 惇 3, 長谷部 公三郎 1 (1. 一般財団法人日本きのこセンター菌草研究所, 2. 鳥取県, 3. 龍谷大学農学部)	316	<i>fon2-3</i> 表現型を昂進する変異の同定とその原因遺伝子の機能解析 ☆安居 佑季子 1, 田中 若奈 1, 坂本 智昭 2, 倉田 哲也 3, 平野 博之 1 (1. 東大院・理, 2. 京産大・統合生命科学, 3. 東北大院・生命科学)

9月25日(日)午後 口頭発表プログラム					
第4会場 (C32 講義室)		第5会場 (D31 講義室)		第6会場 (D42 講義室)	
◆座長 久野 裕 (岡山大・資源植物科学研)		◆座長 平川 英樹 (かずさ DNA)		◆座長 小出 陽平 (北大院・農)	
411	DNA マーカーを用いた燃料作物ジャトロファの起源中心の遺伝学的解析 ☆ Haiyan Li1, 土本 卓2, 原田 久也2, 山崎 将紀3, 酒井 啓江2, 和田 直樹2, Atefeh Alipour1, 笹井 知博1, 恒川 篤史4, 辻本 壽4, 安藤 孝之5, 留森 寿士4, 佐藤 修正6, 平川 英樹7, Victor Pecina Quintero8, Alfredo Zamarripa9, Primitivo Santos10, Adel Hegazy11, Abdalla Mohamed Ali12, 福井 希一13 (1. 大阪大学大学院工学研究科 細胞動態学領域, 2. 大阪大学大学院工学研究科 国際環境生物工学住友電工グループ社会貢献基金寄附講座, 3. 神戸大学大学院農学研究科 食資源教育研究センター, 4. 鳥取大学 乾燥地研究センター, 5. 鳥取大学 国際交流センター, 6. 東北大学大学院生命科学研究科, 7. かずさ D N A 研究所, 8.INIFAP-Campo Experimental Bajio, Carr. Mexico, 9.INIFAP-Campo Experimental Rosario Izapa, Mexico, 10.University of the Philippines Los Banos, Philippines, 11.University of Sadat City, Egypt, 12.University of Khartoum, Sudan, 13. 大阪大学 大学院薬学研究科)	511	トマト・オミックス統合データベース TOMATOMICs: オミックス情報の更新 ☆工藤 徹1, 片山 南1, 寺島 伸1, 小林 正明1, 齋藤 美沙1, 菅野 真麻1, 浅野 さとみ1, 青木 考2, 矢野 健太郎1 (1. 明治大・農, 2. 大阪府大・生命環境科学)	610	Reaction of resistance genes of monogenic lines to blast pathogen in wild rice collected from Mekong Delta of Viet Nam ☆ Thi Thu Ha Pham (Hiroshima university IDEC)
412	コーカサス及びギルギスで収集した野生ベニバナ属遺伝資源の系統・多様性解析 ○笹沼 恒男1, 小寺 真純1, Tamara N. Smekalova2, Olga N. Kovaleva2 (1. 山形大・農, 2. バビロフ研)	512	トマトにおけるコスト効果の高いゲノミックセレクションのための低密度マーカーセットの設計 ○山本 英司, 大山 曉男, 松永 啓, 宮武 宏治, 山口 博隆, 布目 司 (農研機構野菜花き部門)	611	講演取り消し
413	シロイヌナズナの側根発生と根のねじれに関する研究 ☆デュダテ アンピカ1,2, シンデハラシラジ1,2, 津釜 大佑3, 柳 参奎4, 高野 哲夫1,2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東大院・農学生命科学, 3. 北大・院農, 4. 中国東北林業大学)	513	メキシコおよび福島におけるソルガム栽培試験データを用いたゲノミックセレクションの精度評価 ☆服部 智宏1, 石森 元幸1, 鐘ヶ江 弘美1, 高梨 秀樹1,2, 藤本 優1,2, 南川 舞1, 小柴 太一2,3, 小林 正明2,4, 永野 惇5, 矢野 健太郎2,4, 徳永 毅2,3, 堤 伸浩1,2, 岩田 洋佳1,2 (1. 東京大・院農学生命科学, 2.JST・CREST, 3. (株) アースノート, 4. 明治大・農, 5. 龍谷大・農)	612	Effect of Salt on Growth of Rice Landraces in Vietnam ☆ HOANG ANH LA1, DANG XUAN TRAN1, TUAN NGHIA LA2, DANG KHANH TRAN3 (1.Hiroshima University-IDEC, 2.Plant Genetic Resource, 3. Agricultural Genetics Institute)
414	DNA マーカーによるジャガイモシロシストセンチュウ抵抗性遺伝資源候補の探索 ☆浅野 賢治1, 山下 陽子2, 下坂 悦生1, 田宮 誠司1 (1. 農研機構 北海道農業研究センター, 2. 道総研中央農業試験場)	514	ゲノム領域間の関係行列の異質性を考慮したマルチカーネル学習に基づくゲノミック予測モデル ○岩田 洋佳1,2,3, 石森 元幸1, エリタイブ アミン3, 鐘ヶ江 弘美1,2, 高梨 秀樹1,2, 藤本 優1,2, 服部 智宏1, 南川 舞1, 米田 淳一2,4, 小柴 太一2,4, 永野 惇5, 小林 正明2,6, 矢野 健太郎2,6, 佐塚 隆志2,7, 徳永 毅2,4, 堤 伸浩1,2 (1. 東京大・院農学生命科学, 2.JST・CREST, 3. 鳥取大・乾地研, 4. (株) アースノート, 5. 龍谷大・農, 6. 明治大・農, 7. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	613	Genotyping-by-sequencing を利用したインド型イネ品種 ARC10239 に由来するセジロウンカ抵抗性の QTL 解析 ☆大城 州人1, 山形 悦透1, 松村 正哉2, 土井 一行3, 春原 英彦3, 田崎 三香子3, 吉村 淳1, 安井 秀1(1. 九大院農, 2. 農研機構 九州沖縄農業研究センター, 3. 名大院生命農学)
415	◆座長 笹沼 恒男 (山形大・農) 糯性で、β - グルカン含量が高い六条大麦新品種「ホワイトファイバー」の育成 ○上原 泰1, 前島 秀和1, 吉田 清志2, 矢ヶ崎 和弘3, 牛山 智彦2, 細野 哲1, 久保田 基成2, 酒井 長雄1, 田淵 秀樹1, 後藤 和美4, 中澤 伸夫2, 谷口 岳志3, 新井 利直2, 高橋 信夫2, 中村 和弘5 (1. 長野県農業試験場, 2. 元長野県農業試験場, 3. 長野県野菜花き試験場, 4. 長野県畜産試験場, 5. 国研) 農研機構・九州沖縄農業研究センター)	515	◆座長 市田 裕之 (理研・仁科センター) 点群データによるダイズ初期生育のモニタリング ☆野下 浩司1, 郭 威1, 加賀 秋人2, 岩田 洋佳1(1. 東京大・院農学生命, 2. 遺伝資源センター)	614	◆座長 小本 曾 映里 (次世代作物開発研) ‘恋ほのか由来胴割れ耐性の主要 QTL と東北地域におけるイネ育種への利用 ○石川 隆二1, 川村 陽一2, 前田 一春2, 大森 伸之介3, 田淵 宏朗4, 古家 美紅1, 田中 克典5 (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. 青森県産業技術センター 農林総合研究所, 3. 農研機構中央農研センター, 4. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 5. 弘前大学人文社会科学部)
416	新規な遺伝子突然変異法による稲の遺伝子連鎖をコントロールする可能性に関する研究 ○Dang Xuan Tran1, Dang Khanh Tran2 (1. 広島大学, 2. 農業遺伝子研究所, ベトナム)	516	次世代シーケンサによる突然変異の抽出法の検討 ○伊川 浩司1, 佐藤 豊2, 釜付 香1, 新堀 航大1, 並木 信和1, 熊丸 敏博3, 長村 吉晃2, 杉本 和彦2 (1. 三菱スペース・ソフトウェア株式会社つくば事業部 第三技術部, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 九州大学大学院農学研究院)	615	テンサイ褐斑病抵抗性 QTLs を識別する SNP マーカー ○田口 和憲, 岡崎 和之, 黒田 洋輔 (農研機構 北海道農業研究センター)
417	雲南省西部・南部の在来メロンにおける果実および種子の多様性 ○田中 克典1, Mst. Naznin Pervin2, 明石 由香利2, 山本 達也3, 吉野 照道4, 石川 隆二1, 龍 春林5, 加藤 鎌司2 (1. 弘前大, 2. 岡山大・院環境生命, 3. 萩原農場, 4. 昆明植物研, 5. 中国中央民族大)	517	Web データベース・CATchUP に搭載された時空間特異的発現遺伝子の解析事例と種間比較 ☆中村 幸乃, 工藤 徹, 寺島 伸, 齋藤 美沙, 松田 典子, 菅野 真麻, 浅野 さとみ, 矢野 健太郎 (明治大・農)	616	アブラナ科植物白さび病菌 <i>Albugo candida</i> に対する抵抗性遺伝子同定に向けた <i>Brassica rapa</i> 抵抗性品種の選抜 ☆西本 良太, 宮路 直実, 駒 寛子, 藤本 龍, 土佐 幸雄, 中馬 いづみ (神戸大学大学院農学研究科)
418	日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究 XL. 属間雑種植物のその後の生育や形態、個体間変異について. ○村松 幹夫	518	ドローンと画像解析、育種現場でどう使う？ ☆郭 威1, bangyou zhen2, 渡辺 翔1, 岩田 洋佳1, Scott Chapman2, 二宮 正士1 (1. 東大・院農生, 2.CSIRO Agriculture)	617	アコースティック・エミッションを利用したダイズ種子の吸水ストレス評価法の開発 ○寺石 政義, 近藤 卓也, 西田 昌弘, 渡辺 祐基, 藤井 義久, 奥本 裕 (京都大学大学院農学研究科)

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 C21講義室	第2会場 D21講義室	第3会場 C31講義室	第4会場 C32講義室	第5会場 D31講義室	第6会場 D42講義室
9月24日 午前	101-103 白澤 健太 9:30-10:15	201-204 山本 英司 9:30-10:30	301-304 石川 隆二 9:30-10:30	401-403 那須田 周平 9:30-10:15	501-503 齊藤 大樹 9:30-10:15	601-603 堀 清純 9:30-10:15
	104-106 帛田 淳史 10:15-11:00	205-207 矢部 志央理 10:30-11:15	305-308 宅見 薫雄 10:30-11:30	404-406 牛島 幸一郎 10:15-11:00	504-507 吉田 健太郎 10:15-11:15	604-606 清水 顕史 10:15-11:00
	107-109 寺石 政義 11:00-11:45	208-210 風間 智彦 11:15-12:00		407-410 菊池 真司 11:00-12:00	508-510 金澤 章 11:15-12:00	607-609 久保 貴彦 11:00-11:45

9月25日 午前	ポスター発表 9:30-11:30					
9月25日 午後	110-113 川浦 香奈子 13:15-14:15	211-214 伊藤 博紀 13:15-14:15	309-312 安居 佑季子 13:15-14:15	411-414 久野 裕 13:15-14:15	511-514 平川 英樹 13:15-14:15	610-613 小出 陽平 13:15-14:15
	114-117 武田 真 14:15-15:15	215-218 門田 有希 14:15-15:15	313-316 保浦 徳昇 14:15-15:15	415-418 笹沼 恒男 14:15-15:15	515-518 市田 裕之 14:15-15:15	614-617 小木曾 映里 14:15-15:15

一般社団法人日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

第58回シンポジウムプログラム

1 日目（9月24日）午後 13:15～17:30

第1会場, 共通教育棟 C21講義室

	農水産物のゲノム編集技術の今・未来 Current status and future of genome editing technologies for breeding of agricultural products 主任：江面 浩（筑波大 生命環境） Organizer: Hiroshi Ezura (Fac. Life Environ. Sci., Univ. Tsukuba) 共催：内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム（SIP） 「次世代農林水産業創造技術」（管理法人：農研機構 生物系特定産業技術研究支援センター）
13:15	はじめに Introduction
13:20	1 SIP新たな育種で進めるゲノム編集技術の開発動向 Development of the genome editing technique in SIP-NBT 廣瀬 咲子（農研機構 生物機能利用） Sakiko Hirose (NARO Inst. Agrobiol. Sci.)
13:55	2 イネにおけるゲノム編集技術を用いた収量性向上と社会実装へのこころみ Attempts to yield improvement and social implementation using genome editing technology in rice 小松 晃1, 近藤始彦2, 安東邦男1（1. 農研機構、2. 名古屋大院 生命農学） Akira Komatsu 1, Motohiko Kondo 2, Ikuo Ando 1 (1. NARO, 2. Grad. Sch. Bioagricult. Sci., Nagoya Univ.)
14:30	3 ゲノム編集で理想のトマトをデザインする Design an ideal tomato by genome editing technologies 江面 浩, 有泉 亨, 三浦謙治（筑波大 生命環境） Hiroshi Ezura, Tohru Ariizumi, Kenji Miura (Fac. Life Environ. Sci., Univ. Tsukuba)
15:05	休憩 Break
15:20	4 四倍体であり栄養繁殖するジャガイモへのゲノム編集技術の適用 Challenge of genome editing to polyploid- and vegetative crop, potato 村中俊哉（大阪大院 工学） Toshiya Muranaka (Grad. Sch. Eng., Osaka Univ.)
15:55	5 ゲノム編集技術による養殖適性の高いクロマグロ作出の試み Targeted genome editing for tuna aquaculture 玄 浩一郎（水産研究・教育機構 西海区水研） Koichiro Gen (Seikai Nat'l. Fish. Res. Inst., FRA)
16:30	6 ゲノム編集作物の社会受容に向けての情報発信と規制の動向 Present status of regulation and public acceptance for genome editing crops 大澤 良（筑波大 生命環境） Ryo Ohsawa (Fac. Life Environ. Sci., Univ. Tsukuba)
17:05	7 総合討論 General discussion
17:30	

ワークショッププログラム

1 日目9月24日午後

	第2会場 共通教育棟 D21講義室	第3会場 共通教育棟 C31講義室	第5会場 共通教育棟 D31講義室	第6会場 共通教育棟 D42講義室
	W01 アブラナ科植物の基礎研究と応用研究のネットワーク構築を目指して Towards network construction between basic and applied researches in Brassicaceae 企画者：藤本龍（神戸大・院農学）・柿崎智博（農研機構 野菜花き研究部門）	W02 ついに来た！ゲノム解析第3世代の波 When the 3rd generation sequencing technologies go marching in 企画者：磯部祥子（かずさDNA研究所）	W03 受精後雑種障壁研究の育種利用に向けて Research on post-fertilization barriers in the context of plant breeding 企画者：石井孝佳(ライプニッツ植物遺伝学および作物学研究所・IPK)・木下哲(横浜市大・木原生研)	W04 データベース講習会 Omics databases for plant breeding 企画者：有泉 亨（筑波大院・生命環境）・川原 善浩（農研機構 次世代作物開発研究センター）・工藤 徹（明治大・農）・小林 正明（明治大・農）・伊藤 剛（農研機構 高度解析センター）・矢野 健太郎（明治大・農）
13:15	「ハクサイにおけるエピゲノム解析」 藤本 龍1, 高橋 聡史2, 板橋 悦子1, 鈴木 穰3, 関 原明2 (1神戸大, 2理研, 3東大)	「ショートリードか, ロングリードか」 白澤 健太（かずさDNA研究所） 「長いことは良いことだ」 内藤 健（農研機構・遺伝資源センター）	「in vitro 受精系と育種」 岡本 龍史（首都大東京・理工学研究科）	「TENOR：12種類の非生物のストレスおよび植物ホルモン処理条件下におけるイネのトランスクリプトームデータベース」 川原 善浩1,2, 脇本 泰暢3, 坂井 寛章2, 岸川（広実） 朋子2, 松本 隆1, 伊藤 剛2（1農研機構 次世代作物開発研究センター, 2農研機構 高度解析センター, 3ビッツ株式会社） 「果実作物トマトのバイオリソース整備と変異体データベースTOMATOMAの活用」 有泉 亨1, 星川 健1, 四方 雅仁1,2, 福田 直也1, 久保 康隆3, 金山 喜則4, 青木 考5, 江面 浩1 (1筑波大・生命環境, 2農研機構・生物機能, 3岡山大院・農, 4東北大院・農, 5大阪府立大院・生命環境)
13:40	「ダイコンのグルコシノレート合成経路の解明と育種への利用」 柿崎 智博, 吹野 伸子, 板橋 悦子, 小原 隆由, 石田 正彦 (農研機構 野菜花き研究部門)		「種間・倍数間交雑で見られる胚乳崩壊のルール」 殿崎 薫, 木下 哲（横浜市大・木原生研）	
13:45				
13:55			「イネ科雑種胚での染色体脱落」 石井 孝佳(ライプニッツ植物遺伝学および作物学研究所・IPK)	
14:05	「形質転換シロイヌナズナを用いた自家不和合性研究」 山本 雅也1, 西尾 剛1, Nasrallah June2（1東北大院・農学研究科, 2 Cornell Univ. Sec. of Plant Sci.）	「進展するゲノム解析技術の育種への応用」 鈴木 穰（東京大学）	「動原体改変による半数体作出」 長岐清孝(岡山大・資源植物科学研究所)	「Webブラウザでできる遺伝子発現ネットワークの種間比較解析」 工藤 徹1, 寺島 伸1, 中村 幸乃1, 高木 諭乃1, 富田 健1, 齋藤 美沙1, 菅野 真麻1, 小林 正明1, 小野里 談1, 片山 南1, 黄 百恒1, 浅野 さとみ1, 横山 幸治1, 矢野 健太郎1 (1明治大・農)
14:15				
14:30	「アブラナ科植物の受粉の生理・進化ダイナミクス」 藤井 壮太, 五十嵐 元子, Tangpranomkorn Surachat, 高山 誠司（奈良先端・バイオサイエンス）			
14:35				
14:45		「BioNano Irysによる次世代ゲノムマッピング」 小柳 亮（沖縄科学技術大学院大学 DNAシーケンシングセクション）	総合討論	
14:55	休憩			
15:15				

ワークショッププログラム

1 日目9月24日午後

	第2会場 共通教育棟 D21講義室	第3会場 共通教育棟 C31講義室	第5会場 共通教育棟 D31講義室
	W01 アブラナ科植物の基礎研究と応用研究のネットワーク構築を目指して Towards network construction between basic and applied researches in Brassicaceae 企画者：藤本龍（神戸大・院農学）・柿崎智博（農研機構野菜花き研究部門）	W02 ついに来た！ゲノム解析第3世代の波 When the 3rd generation sequencing technologies go marching in 企画者：磯部祥子（かずさDNA研究所）	W05 育種学と農学のこれからを考える32 Prospects for Breeding and Agriculture 32 企画者：吉津祐貴（岩手大）・上原奏子（名古屋大）・矢部志央理（農研機構作物開発センター）
15:15	「アブラナ科植物における高温活性化型トランスポゾンの解析とその応用」 伊藤 秀臣（北大・院理学）	「完全長cDNAから読み解く転写ワールド」 太崎 研（トミーデジタルバイオロジー株式会社）	
15:30			「天敵の育種：飛ばないテントウムシでアブラムシ防除」 世古 智一（農業・食品産業技術総合研究機構西日本農業研究センター）
15:40	「自然変異に学ぶ適応のしくみ：アブラナ科植物の種内変異を用いたアプローチ」	総合討論	
15:45	彦坂 幸毅1,2 (1東北大学大学院生命科学研究科, 2CREST, JST)		
16:05	「ハクサイ根こぶ病抵抗性遺伝子の単離と育種への応用」 畠山 勝徳（岩手大学農学部）		
16:30	「アブラナ科野菜の市販品種およびキャベツ固定系統における萎黄病抵抗性遺伝子の多型解析」 岡崎 桂一（新潟大学農学部）		「野菜におけるDNAマーカー育種の現状～ナスの単為結果性を例に～」 宮武 宏治（農研機構野菜花き研究部門）
16:50			
16:55	総合討論		
17:30			

ポスター発表プログラム（9月25日）
奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30（第1体育館）

01. 育種法・データベース

- P001 遺伝的能力の分離を考慮したゲノミックセレクションの選抜戦略**
☆田中 凌慧 1, 矢部 志央理 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大学大学院 生産・環境生物学専攻 生物測定学研究室, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P002 環境追従型閉鎖系温室における雄性不稔組換えイネの他殖試験**
☆赤坂 舞子 1, 谷口 洋二郎 2, 阿部 清美 2, 大嶋 雅夫 2, 田部井 豊 2, 田中 淳一 1 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 農研機構・生物機能部門)
- P003 トマト F₁ 品種間交雑に由来する RILs を用いたゲノム育種価予測モデルの構築と精度評価**
○大山 暁男 1, 松永 啓 1, 山本 英司 1, 宮武 宏治 1, 山口 博隆 1, 布目 司 1, 福岡 浩之 2, 林 武司 3 (1. 農研機構・野菜花き部門, 2. 農研機構・野菜茶研 (現・タキイ種苗 (株)), 3. 農研機構・作物開発センター)
- P004 雌雄異株のホップにおける醸造形質に関するゲノミックセレクションの応用**
☆柴村 明宏 1, 上本 允大 1, 木原 誠 1, 須田 成志 1, 大串 憲祐 1, 岩田 洋佳 2 (1. サッポロビール (株) バイオ研究開発部, 2. 東京大・院農学生命科学)
- P005 土壌環境を制御したバレイショの種いも腐敗耐性検定法における画像解析ソフト“ImageJ”の活用**
☆坂本 悠 1, 森 一幸 2, 渡邊 亘 3, 松尾 祐輝 1, 尾崎 哲郎 2, 中尾 敬 4, 茶谷 正孝 1 (1. 長崎県農林技術開発センター, 2. 長崎県農林部, 3. 長崎県五島振興局, 4. 北海道農業研究センター)
- P006 Brix を指標とした麦茶用オオムギの選抜**
○平 将人 1, 青木 恵美子 2, 柳澤 貴司 2 (1. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター)
- P007 一分子リアルタイム DNA シークエンサー (Iso-Seq 法) によるイネの葉のトランスクリプトーム解析**
○川原 善浩 1, 田部 典子 1, 井澤 毅 2 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 東大院・農学生命科学)
- P008 ダイズの開花期関連遺伝子型構成の改変は、収量性および油含量に作用する**
☆佐山 貴司 1, 加賀 秋人 2, 渡邊 啓史 1,3, 加藤 信 4, 高橋 将一 5, 石本 政男 1 (1. 作物開発セ, 2. 遺伝資源セ, 3. 佐賀大農, 4. 東北農研, 5. 九州農研)
- P009 コチヨウラン P-type H⁺ ATPase の配列解析**
☆伊藤 真理, 高原 美規 (長岡技術科学大学)
- P010 非破壊的な手法を用いたイネの穂の形質評価の試み**
○保浦 徳昇 1, 太田 自由 2, 縣 歩美 2 (1. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 2. 名大・院生命農学)
- P011 画像解析によるダイズ種子形態の定量化**
☆坂本 莉沙 1, 加賀 秋人 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 遺伝資源センター)
- P012 ヒストリカルデータを用いたダイズにおける遺伝と環境間相互作用の解析**
○小野木 章雄 1,2, 岩田 洋佳 2, 二宮 正士 2 (1. JST さきがけ, 2. 東京大・院農学生命科学)
- P013 遺伝子組換え食品の理解増進のための工作とショートプレゼンテーションを組み合わせた新たなサイエンスコミュニケーション手法の検討**
○志村 幸子 1, 石川 達夫 1, 山崎 宗郎 1, 河本 夏雄 1, 小野 道之 2, 田部井 豊 1 (1. 農研機構 遺伝子組換え研究推進室, 2. 筑波大学 遺伝子実験センター)

02. 遺伝資源・品種育成

- P014 無加温での早春作型を可能にする極晩抽性ハクサイ品種の育成**
☆北本 尚子 1, 西川 和裕 2, 松浦 拓也 3, 塚崎 光 4, 本城 正憲 4, 畠山 勝徳 1, 高畑 義人 1, 由比 進 4 (1. 岩手大学農学部, 2. (株) サカタのタネ, 3. 岩手農研, 4. 東北農研)
- P015 低アミロース性で良食味の水稲新品種「東北 210 号」の育成**
○中込 佑介 1, 遠藤 貴司 1, 永野 邦明 1, 佐々木 都彦 2, 千葉 文弥 2, 我妻 謙介 3, 早坂 浩志 2, 佐伯 研一 3, 佐藤 浩子 1, 酒井 球絵 2 (1. 宮城県古川農業試験場, 2. 宮城県地方振興事務所, 3. 宮城県庁)
- P016 いもち病圃場抵抗性遺伝子 *PI39* を導入した水稲品種「つや姫」の準同質遺伝子系統の形質評価**
○阿部 洋平 1, 後藤 元 2, 森谷 真紀子 2, 中場 勝 1, 本間 猛俊 1, 鈴木 隆由輝 1, 渡部 貴美子 1, 堀 清純 3 (1. 山形県農業総合研究センター 水田農業試験場, 2. 山形県農業総合研究センター, 3. 農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P017 耐冷性といもち病抵抗性を導入した「ひとめぼれ」準同質遺伝子系統の育成と農業形質評価**
○遠藤 貴司 1, 佐伯 研一 2, 佐藤 浩子 1, 中込 佑介 1 (1. 宮城県古川農業試験場, 2. 宮城県庁)
- P018 パ스타に適するデュラムコムギ新品種「セトデュール」の育成**
○高田 兼則 1, 谷中 美貴子 1, 石川 直幸 1, 船附 稚子 1, 長嶺 敬 2 (1. 農研機構西日本農研, 2. 農研機構中央農研)

P019 寒地向け多収・低アミロース米「北海 324 号」の育成

○保田 浩 1, 梶 亮太 1, 梅本 貴之 2, 清水 博之 1, 松葉 修一 1, 横上 晴郁 3, 黒木 慎 2, 池ヶ谷 智仁 1 (1. 農研機構北海道農業研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構 東北農業研究センター)

P020 寒地向けで極多収の水稲新品種候補系統「北海 327 号」の育成

☆池ヶ谷 智仁 1, 梶 亮太 1, 梅本 貴之 1,2, 清水 博之 1, 松葉 修一 1, 保田 浩 1, 横上 晴郁 1,3, 黒木 慎 1,2 (1. 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター, 2. 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構次世代作物開発研究センター, 3. 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター)

P021 セサミンとセサモリンが多い金ごま新品種「にしきまる」の育成

○加藤 晶子 1, 大湯 直樹 1, 勝田 眞澄 2, 山田 哲也 1, 杉浦 誠 3, 安本 知子 4 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 北海道農業研究センター, 3. 農研機構 西日本農業研究センター, 4. 農研機構 中央農業研究センター)

P022 識別性、高乾物収量、高嗜好性等の多様な特性を有する発酵粗飼料用オオムギ系統の開発

○塔野岡 卓司 1, 杉田 知彦 1, 平 将人 1, 荒木 均 1,2, 河田 尚之 1,3 (1. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 2. 農研機構フェロー, 3. 京都学園大)

P023 変わるか？ 海外からの遺伝資源導入環境－ITPGR の運用改善－

○山本 昭夫 (農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源センター)

P024 メコンデルタ流域に適応した雄性不稔の多年生野生イネ

☆ Lam Dinh1, 五十嵐 圭介 2, 鳥山 欽哉 2, 中村 郁郎 3, 真壁 壮 3, 田村 紀子 1, Lang Nguyen4, Buu Bui5, 石川 隆二 1 (1. 弘前大・農生, 2. 東北大・院農学研究科, 3. 千葉大院・園芸学研究科, 4. クーロンデルタイネ研究所, ベトナム, 5. 南ベトナム農業研究所, ベトナム)

P025 DNA 多型情報からみたラオス北部におけるイネ遺伝資源の変異

○福田 善通 1, 武藤 千秋 2, 江花 薫子 2, 川野 和昭 3, ボンバナサイ ビエングホン 4, ボンバナサイ チャイ 4, カンヤボン コンパン 4, イサヤパンナ プミ 4, プアラバン チャンタコーン 4, 佐藤 雅志 5, 石川 隆二 6, 佐藤 洋一郎 7, 柳原 誠司 1 (1. 国際農林水産業研究センター, 熱帯島嶼研究拠点, 2. 農研機構, 遺伝資源センター, 3. 南方民俗文化研究所, 4. ラオス国農林研究所, 5. 東北大学, 6. 弘前大学, 7. 人間文化研究機構)

P026 ラオス北部イネ遺伝資源における出穂期の変異

○武藤 千秋 1, 江花 薫子 1, 川野 和昭 2, Viengphone Bounohanousay3, Chay Bounohanousay3, Kongpanh Kanyavong3, Phoumy Inthapanya3, Chanthakhone Bualaphanh3, 佐藤 雅志 4, 石川 隆二 5, 佐藤 洋一郎 6, 柳原 誠司 7, 福田 善通 7 (1. 農研機構, 遺伝資源, 2. 南方民俗学研究所, 3. NAFRI, LaoPDR, 4. 東北大・院農学, 5. 弘前大・農学生命, 6. 人間文化研究機構, 7. 国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研)

P027 ウメ遺伝資源における黒星病およびかいよう病抵抗性の評価

☆沼口 孝司 1,2, 北村 祐人 1,3, 土田 靖久 1, 仲 慶晃 1, 石川 亮 2, 石井 尊生 2 (1. 和歌山・果樹試・うめ研, 2. 神戸大・院・農学, 3. 京都大・院・農学)

P028 野生イネイントログレッション系統の玄米中遊離アミノ酸分析

☆大森 良弘, 藤原 徹 (東大院・農生科・応生化)

P029 世界のイネコアコレクションにおける、実生のリン蓄積・分配の多様性

☆福田 大朗 2, 塩崎 麻由 1, 梅田 周 1, 佐々木 和浩 1, 青木 直大 1, 吉田 薫 1 (1. 東京大・院農学生命科学研究科, 2. 東京大・農)

P030 世界のイネコアコレクションにおける種子リンの評価

☆塩崎 麻由 1, 福田 大朗 2, 梅田 周 1, 佐々木 和浩 1, 青木 直大 1, 吉田 薫 1 (1. 東京大・院農学生命科学研究科, 2. 東京大・農)

P031 イネ品種「銀坊主」と「愛国」との間に認められたバイオ肥料微生物 *Bacillus pumilus* TUAT1 株の接種効果と定着菌数の差異

☆齋藤 かや 1, 日熊 峻吾 2, 金勝 一樹 2, 山田 哲也 2, 横山 正 2 (1. 農工大・農, 2. 農工大・院農)

P032 ソバ主要アレルゲン Fag e 2 の遺伝子領域内変異と抗原抗体反応差異の探索

☆山内 実月 1, 原 尚資 1, 佐藤 里絵 3, 向井 仁美 2, 大澤 良 1 (1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 筑波大・生命環境科学, 3. 農研機構・食品研究部門)

P033 日本におけるセイヨウナタネ遺伝資源の遺伝的多様性の解析及びコアコレクションの作成

☆陳 葵坤 1, 原 尚資 2, 大澤 良 2, 吉岡 洋輔 2 (1. 筑波大・院生命環境, 2. 筑波大・生命環境系)

P034 ハクサイとミズナのミトコンドリアゲノムの全塩基配列

☆嶋野 紗希 1, 辻村 真衣 2, 山岸 博 3 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 3. 京産大・総合生命科学)

P035 日本メロン栽培品種の PoIA1 遺伝子多型解析

☆佐藤 文紅 1, 小川 大輔 2, 真壁 壮 3, 中村 郁郎 3 (1. 千葉大・園芸, 2. 園芸植物育種研究所, 3. 千葉大・院園芸)

P036 近畿大学柑橘遺伝資源保存園に保存されているカンキツ類のレトロトランスポゾン *CIRE1* をマーカーとする分類

○堀端 章, 加藤 恒雄 (近畿大学生物理工学部)

P037 RAPD 分析から見たシーベリー (*Hippophae rhamnoides* L.) 品種間の遺伝的関係

横田 勇斗 1, 河合 義隆 2, 菊地 理絵 1, 近藤 勝彦 3, 〇朝倉 史明 1 (1. 神奈川大学工学部生物学教室, 2. 東京農業大学農学部, 3. (財) 進化生物学研究所)

P038 GBS法を利用したメロン遺伝資源の多様性解析

Mst. Naznin Pervin1, ☆嶋田 玄太郎 1, 西田 英隆 1, 門田 有希 1, 杉山 充啓 2, 田中 克典 3, 加藤 鎌司 1 (1. 岡山大・院・環境生命, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 弘前大人文)

P039 Assessment of genetic variability among melon accessions collected from Central Coastal Vietnam by morphological characters and molecular markers

☆ Thanh-Thuy Duong¹, Phuong Dung Tran¹, Katsunori Tanaka², Naznin Pervin¹, Hidetaka Nishida¹, Kenji Kato¹ (1. Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama U., 2. Fac. Humanit., Hiroshima U.)

P040 AFLP および SSR マーカーによるタバコ野生種 *Nicotiana suaveolens* 8 系統の系統解析

☆ 何 海, 森川 利信, 横井 修司, 手塚 孝弘 (大阪府大院・生命環境)

03. 変異創成

P041 A split-SaCas9 is available for a targeted mutagenesis in plant cells

☆ 賀屋 秀隆¹, 石橋 和太², 土岐 精一^{1,3,4} (1. 農研機構 生物機能利用 先進作物ゲノム改変ユニット, 2. 農研機構 生物機能利用 植物微生物機能ユニット, 3. 横浜市立大学 生命ナノシステム, 4. 横浜市立大学 木原生物学研究所)

P042 イネの種子含水率による重イオンビーム変異誘発の最適化

○ 林 依子¹, 森田 竜平¹, 一瀬 勝紀¹, 白田 祥子¹, 白川 侑希¹, 東海林 英夫¹, 佐藤 雅志², 阿部 知子¹ (1. 理研・仁科センター, 2. 東北大・院農)

P043 X線照射によって得られた高ステアリン酸ダイズ突然変異体における *GmSACPD* 遺伝子の転写後発現抑制

☆ 飯島 信繁¹, 畑 昌和¹, 渡辺 杏里¹, 滝口 可菜¹, 上村 千穂¹, 川上 珠恵¹, 穴井 豊昭², 星野 友紀¹ (1. 山形大・農・食料生命環境, 2. 佐賀大・農・応用生物科学)

P044 ゲノム編集技術を用いたカロテノイド高蓄積イネの作出へ向けて

☆ 遠藤 亮¹, 土岐 精一^{1,2,3} (1. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構, 2. 横浜市立大学・生命ナノシステム, 3. 横浜市立大学・木原生物学研究所)

P045 イネ変異解析パイプラインによる重イオンビーム誘発突然変異の同定

○ 森田 竜平¹, 市田 裕之¹, 白川 侑希¹, 林 依子¹, 白田 祥子¹, 一瀬 勝紀¹, 東海林 英夫¹, 佐藤 雅志^{1,2}, 阿部 知子¹ (1. 理研・仁科センター, 2. 東北大・院農)

P046 致死性を克服したタバコ属種間雑種 (*Nicotiana suaveolens* × *N. tabacum*) の実生で検出された高い DNA メチル化レベル

西村 真貴子¹, ☆ 山下 永香¹, 長嶋 大貴¹, 丸橋 亘², 金勝 一樹¹, 山田 哲也¹ (1. 農工大・院農, 2. 明治大・農)

P047 葉緑体の遺伝子組換えタバコ作出の過程で得られた斑入り系統の解析 IV. ミニサークルを利用した新規葉緑体形質転換ベクターの構築

☆ 植村 香織, 林 未来, 寺地 徹 (京産大・総合生命科学)

P048 ダイズの鉄貯蔵タンパク *fettir*in を葉緑体ゲノムに導入した形質転換レタスの特徴づけ

☆ 阿部 こころ¹, 井上 理恵子², 植村 香織³, 寺地 徹³ (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・院工, 3. 京産大・総合生命科学)

P049 アポミクシス性特異的遺伝子の機能解析—ASG-1 組換えイネで現れた結実しない形質の解析—

○ 陳 蘭庄^{1,2}, 豊元 大希², 杉田 亘³, 濱口 卓郎⁴, 岡部 玲二⁴, 市川 裕章⁵, 土岐 精一⁵ (1. 南九州大学 環境園芸学部, 2. 南九州大学 大学院 園芸学・食品科学研究科, 3. 宮崎県総合農業試験場, 4. 宮崎県庁, 5. 農業生物資源研究所)

P050 ゲノム編集により FAD2 遺伝子を改変したセイヨウナタネにおける後代の遺伝分析

○ 奥崎 文子, 肥塚 千恵, 兼子 加奈子, 稲葉 みずえ, 今村 順, 肥塚 信也 (玉川大・農)

P051 遺伝子組換えカイコの生物多様性影響評価と第一種使用による飼育試験

○ 河本 夏雄¹, 津田 麻衣², 岡田 英二¹, 飯塚 哲也¹, 桑原 伸夫³, 伊藤 寛³, 池田 真琴³, 瀬筒 秀樹¹, 田部井 豊¹, 富田 秀一郎¹ (1. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構, 2. 筑波大学, 3. 群馬県蚕糸技術センター)

P052 ゲノム編集技術を用いたイネレトロトランスポゾン *Tos17* の除去

森 明子¹, 三上 雅史^{2,3}, 遠藤 真咲², 横井 彩子², 土岐 精一^{2,3}, ○ 雑賀 啓明² (1. 生物研, 2. 農研機構・生物機能利用部門, 3. 横浜市大・木原生研)

P053 インド型イネにおける CRISPER/Cas9 を用いた *OsCKX2(Gn1a)* ノックアウト系統の作出

○ 大武 美樹¹, 永田 真紀¹, 遠藤 真咲¹, 谷口 洋二郎¹, 土岐 精一¹, 榊原 均², 小松 晃¹ (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 理化学研究所・CSRS)

04. 抵抗性・耐性

P054 イネいもち病菌エフェクターとターゲットとなる宿主因子の探索およびその育種的利用に向けて

☆ 清水 元樹¹, 中野 友貴¹, 吉田 健太郎², 神崎 洋之¹, 寺内 良平¹, 齋藤 宏昌¹ (1. 岩手生工研, 2. 神戸大院農)

P055 アスコルビン酸及び植物の ROS 消去能がイネいもち病菌の病原性に与える影響

☆ 加藤 美弥子¹, 氷川 貴大¹, 保田 浩², 提箸 祥幸², 佐藤 裕², 犬飼 剛¹, 増田 税¹ (1. 北大・院農, 2. 農研機構・北農研)

P056 イネ罹病性遺伝子 *sHMA* の機能解析

○ 神崎 洋之¹, 伊藤 和江¹, 三岡 周子¹, 神崎 英子¹, 藤崎 恒喜¹, 竹田 匠¹, 齊藤 宏昌¹, Sophien Kamoun², 寺内 良平¹ (1. (公財) 岩手生物工学研究センター, 2. The Sainsbury Laboratory)

P057 インド型品種 Basmati370 におけるいもち病抵抗性に関する遺伝子分析

○カン アシーク 1, 富田 朝美 2, 柳原 誠司 3, ラテフ モハンマド 1, 福田 善通 3 (1. バングラデシュ稲研究所, 2. 筑波大学, 3. 国際農林水産業研究センター)

P058 イネ品種あそみのりのイネ白葉枯病抵抗性 III. 圃場抵抗性

○田浦 悟 1, 田中 孝尚 2, Constantine Busungu3, 川口 祥輝 2, 西帯野 翼 2, 河邊 弘太郎 1, 一谷 勝之 2 (1. 鹿大 遺伝子, 2. 鹿大 農, 3. 鹿大 連大)

P059 萎黄病菌を接種したときの抵抗性と感受性ハクサイ系統のトランスクリプトームプロファイリング

宮路 直実 1, 清水 元樹 2, 高田 紗都子 1, 加治 誠 3, 安田 剛志 1, 岡崎 桂一 4, ○藤本 龍 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 岩手生工研, 3. 渡辺採種場, 4. 新潟大・院自然科学)

P060 マツ材線虫病に感染したアカマツおよびクロマツ間の防御応答遺伝子群の比較

☆田村 美帆 1, 平尾 知士 2, 渡辺 敦史 1 (1. 九州大学農学研究院, 2. 森林総合研究所森林バイオセンター)

P061 クロマツ防御遺伝子群の発現とマツノザイセンチュウの挙動との関連性

☆山口 莉未 1, 松永 孝治 2, 平尾 知士 3, 渡辺 敦史 4 (1. 九大院・生資環, 2. 森林総研林育セ九州, 3. 森林総研森林バイオ, 4. 九大院・農)

P062 Differential response of bread wheat (*Triticum aestivum* L.) genotypes to terminal heat stress for some vegetative and reproductive traits

☆Awadalla Abdalla Abdelmula1, Waheeba Abdelgadir Babiker2, Seif El-din Mudwai Gasim1, Hanadi Ibrahim Eldessougi1 (1.Department of Agronomy-Faculty of Agriculture- University of Khartoum, 2.Federal Ministry of Agriculture-Sudan)

P063 農林 61 号の Tamyb10 遺伝子の準同質遺伝子系統作出とその種皮色と休眠性

○松中 仁 1, 蝶野 真喜子 2, 神山 紀子 2, 西尾 善太 1,3, 中村 和弘 1 (1. 九州沖縄農研, 2. 次世代作物開発センター, 3. 東京農大)

P064 極耐冷性品種「はなの舞」とネリカ親品種「WAB56-104」の交雑後代を用いた穂ばらみ期耐冷性 QTL の同定と評価

☆Cornelius Wainaina1, 横原 大悟 2, 中村 充 3, 池田 彰弘 3, 鈴木 太郎 3, 水上 優子 3, 野々山 利博 3, 土井 一行 1, 山内 章 1, 北野 英己 4, John Kimani5, 犬飼 義明 2 (1. 名大院生命農学, 2. 名大農学国際教育協力研究センター, 3. 愛知農総試山間, 4. 名大生物機能開発利用研究センター, 5. ケニア農業畜産研究機関)

P065 塩ストレスに応答した、イネのナトリウム・カルシウム変換輸送体遺伝子 (NCX10) に関する研究

☆シンデハラシラジ 1,2, デュダテ アンビカ 1,2, 津釜 大侑 3, 柳 参奎 4, 高野 哲夫 1,2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東大・院農学生命科学, 3. 北大・院農, 4. 中国東北林業大学)

P066 北海道のイネ品種群における順化型低温耐性の評価

○提箸 祥幸, 佐藤 裕 (農研機構・北海道農業研究センター)

P067 水田転換畑での干ばつに対するダイズの品種間差

○高田 吉丈, 猿田 正恭, 山下 謙一郎 (農研機構 西日本農業研究センター)

P068 ABA 非感受性 PP2C 遺伝子の発現によるイネ実生の低温伸長性の向上

○佐藤 裕 1, 遠藤 亮 2 (1. 農研機構北海道農研センター, 2. 農研機構生物機能利用研究部門)

P069 Genome wide SNPs identification in four sorghum cultivars with contrasting drought tolerance

☆アミン エリタイプ E.1, 石森 元幸 2, 岩田 洋佳 2 (1. 鳥取大学乾燥地研究センター, 2. 東京大・院農学生命科学)

P070 ダイズ耐塩性遺伝子 *Ncl* の単離とその利用による耐塩性の向上

Tuyen Duc Do1, Huatao Chen1, Hien Thi Thu Vu1, Aladdin Hamwieh1, 山田 哲也 2, 佐藤 雅志 3, Yongliang Yan4, Hua Cong4, 庄野 真理子 1, 末永 一博 1, ☆許 東河 1 (1. 国際農林水産業研究センター, 2. 北海道大学大学院農学研究科, 3. 東北大学大学院生命科学研究科, 4. 中国・新疆農科院)

P071 高度耐塩性植物ソナレシバのカリウムトランスポーター遺伝子の同定と機能解析

○多田 雄一 1, 遠藤 千里 1, 且原 真木 2, 池澤 歩実 1, 来須 孝光 1 (1. 東京工科大・応用生物, 2. 岡山大学・植物研)

P072 ハクサイのゴマ症関連遺伝子座の探索

末岡 陸 1, ☆森 鴻太郎 1, 川出 治 3, 小豆畑 二美夫 3, 新倉 聡 3, 林田 信明 2 (1. 信大院工研科, 2. 信大応生系, 3. (株) トーホク)

05. 品質成分・収量

P073 TILLING 法による「つや姫」突然変異集団からの低アミロース変異体の単離

☆川上 珠恵 1, 吉田 拓也 2, 後藤 元 3, 阿部 洋平 4, 中場 勝 4, 星野 友紀 1,2 (1. 山形大院・農・生物資源, 2. 山形大・農・食料生命環境, 3. 山形農総研セ, 4. 山形農総研セ・水田農試)

P074 良食味米の炊飯ポテンシャルを支配する要因の探索

☆道満 剛平 1, 中道 浩司 2, 平山 裕治 1, 柳原 哲司 2,3, 佐藤 毅 1 (1. 道総研 上川農試, 2. 道総研 中央農試, 3. 道総研 食品加工研究センター)

P075 大麦ホルドインドリン準同質遺伝子系統におけるタンパク質含量が穀粒硬度および硝子率におよぼす影響

○高橋 飛鳥 1, 池田 達哉 1, 吉岡 藤治 1, 柳澤 貴司 2 (1. 農研機構・西日本農研, 2. 農研機構・作物開発センター)

P076 チャコアコレクションにおける成葉のアルミニウム集積量の品種間差異

☆田中 靖乃 1,2, 一家 崇志 2, 荻野 暁子 3, 森田 明雄 2 (1. 岐大・連農, 2. 静大・院農, 3. 農研機構・果茶研究部門)

P077 日本イネ遺伝資源系統における米胚乳酵素活性量の評価および品種間差異

○堀 清純¹, 飯島 健¹, 辻井 良政², 小俣 衣央梨², 仁木 沙都美², 木村 圭一², 江花 薫子³, 高野 克己², 鈴木 啓太郎¹ (1. 農研機構 作物開発センター, 2. 東京農大, 3. 農研機構遺伝資源センター)

P078 水稲新品種「山形 112 号」の炊飯米メタボロームプロファイルの特徴と登熟温度の影響

☆後藤 元¹, 若山 正隆², 浅野 目謙³, 阿部 洋平⁴ (1. 山形農総研セ, 2. 慶應大先端研, 3. 山形県農林水産部, 4. 山形農総研セ水田農試)

P079 硝子率判定器によるもち性大麦の硝子率測定

○前島 秀和¹, 小島 弘道², 柳澤 貴司³, 馬木 紳次⁴ (1. 長野県農試, 2. ケット科学, 3. 農研機構 / 作物開発センター, 4. 全麦連)

P080 イネ stay-green 突然変異体 *dcd1* の分子遺伝学的解析

☆山谷 浩史¹, 上妻 馨梨^{1,2}, 中野 道治¹, 林 依子³, 高見 常明⁴, 加藤 裕介⁴, 門田 有希⁵, 熊丸 敏博⁶, 奥本 裕⁷, 坂本 亘^{2,4}, 阿部 知子³, 草場 信^{1,2} (1. 広島大学・院理, 2. CREST, 3. 理研仁科センター, 4. 岡山大学 資源植物研究所, 5. 岡山大学・院環境生命科学, 6. 九州大学・院農, 7. 京都大学・院農)

P081 日本水稲品種群を用いた粒重分布の特徴記述と品種間差の解析

☆矢部 志央理^{1,2}, 吉田 ひろえ³, 山崎 将紀⁴, 林 武司¹, 中川 博視³ (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. JST さきがけ, 3. 農研機構農業環境変動研究センター, 4. 神戸大院・農・附属食資源教育研究センター)

P082 コーカサス地方で収集したバンコムギ遺伝資源の基本農業形質及び製パン性関連形質の評価

☆平山 可奈¹, 赤池 隆亮¹, 高田 兼則², Tamara N. Smekalova³, Olga N. Kovaleva³, 笹沼 恒男¹ (1. 山形大・農, 2. 西日本農研セ, 3. パビロフ研)

P084 北海道のダイズ育種選抜集団における収量関連形質のゲノムワイドアソシエーション解析

☆関根 大輔¹, 藤田 正平^{2,3}, 黒崎 英樹², 鴻坂 扶美子^{2,3}, 山口 直矢³, 津田 麻衣⁴, 松本 敏美¹, 清水 武彦¹, 片寄 裕一¹, 石本 政男¹, 加賀 秋人⁵ (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 道総研 中央農試, 3. 道総研 十勝農試, 4. 筑波大・院生命環境科学, 5. 農研機構 遺伝資源センター)

06. 発生

P085 NERICA 品種群およびアフリカ在来イネを用いた初期生育に関する葉形質の特性調査

☆縣 歩美¹, ジュベシニア デイミトリ ステラ², 保浦 徳昇³, 土井 一行¹, 犬飼 義明⁴, 横原 大悟⁴, 北野 英己³ (1. 名大院生命農学, 2. 名大農, 3. 名大生物機能開発利用研究センター, 4. 名大農国センター)

P086 野生オオムギと栽培オオムギにおける胚乳細胞壁の厚さに関する解析

○最相 大輔¹, 松島 良¹, 本庄 三恵², 八杉 公基³, 永野 惇^{4,5}, 高萩 航太郎^{6,7}, 持田 恵一^{1,6,7}, 武田 真¹, 坂本 亘¹ (1. 岡山大学 資源植物科学研究所, 2. 京都大学生態学研究センター, 3. 基礎生物学研究所, 4. 龍谷大学, 5. JST・CREST, 6. 理化学研究所環境資源科学研究センター, 7. 横浜市立大院・生命ナノ)

P087 イネの葉の形態形成におけるオーキシン作用の解析

☆久保 文香, 安居 佑季子, 平野 博之 (東大・院理)

P088 ジャポニカ型栽培イネ (日本晴) の非脱粒性に関連した遺伝子座の推定

☆辻村 雄紀, Myint Htun Than, 沼口 孝司, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)

P089 野生イネ *Oryza rufipogon* と栽培イネ *O. sativa* の戻し交雑自殖系統を用いた節からの出芽能力の評価

☆池本 麻衣, 大八木 徹弥, Pham Thien Thanh, 石川 亮, 石井 尊生 (神戸大・院・農学)

P090 食用アスパラガスの性決定遺伝子の候補 *AoMYB35* のさらなる特徴づけ

☆津釜 大侑, 松山 光平, 井出 真結, 藤野 介延, 増田 清 (北大・院農)

P091 コムギのフロリゲン遺伝子全同定と合成コムギにおける発現解析

☆三橋 明奈¹, 宅見 薫雄², 辻 寛之¹, 清水 健太郎^{1,3}, 辻本 壽⁴, 坂 智広¹ (1. 横市大・木原生研, 2. 神戸大・院農学, 3. チューリッヒ大学・進化生物・環境研究所, 4. 鳥取大・乾燥地研)

P092 長日条件下のダイズ栽培品種 *Peking* では、*miR172* の生合成が抑制される

☆小澤 傑¹, 畠山 勝徳¹, 高畑 義人¹, 横井 修司² (1. 岩手大・農, 2. 大阪府立大・生命環境科学)

P093 ハクサイの開花期と胚軸伸長に影響する QTL の解析

☆小野寺 大樹¹, 北本 尚子¹, 由比 進², 西川 和裕³, 畠山 勝徳¹, 高畑 義人¹ (1. 岩手大・農, 2. 東北農研, 3. (株) サカタのタネ)

P094 パンコムギの *VRN-A1* 優劣対立遺伝子を識別する共優性 DNA マーカーの開発と日本パンコムギ品種における *VRN-A1* 遺伝子の分布

☆松村 実奈, 村井 耕二 (福井県大・生物資源)

P095 シロイヌナズナリン脂質結合タンパク質ホモログ (*PBPH*) が根の角度に及ぼす影響

☆新谷 孝央¹, Nicolaus von Wieren¹, 高橋 秀樹² (1. MPE・IPK Gatersleben, 2. BMB・Michigan State Univ.)

07. 増殖・生殖

P096 オオムギ未熟胚培養系の植物体再分化における光制御機構のマイクロアレイ解析

○力石 和英, 西村 秀希, 前川 雅彦 (岡山大学資源植物科学研究所)

- P097 テンサイ細胞質雄性不稔に関わる preSATP6 タンパク質複合体の機能解析**
☆荒河 匠, 松永 宗幸, 北崎 一義, 久保 友彦 (北大・院農)
- P098 ダイコンの稔性回復遺伝子の変異がオグラ型雄性不稔の発現に与える影響**
☆軸屋 恵 1, 寺地 徹 2, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)
- P099 テンサイ維持系統における劣性 *rfl* 対立遺伝子の分子多型**
☆内山 大輔, 大神 貴史, 上 幸代, 久保 友彦 (北海道大・院農学)
- P100 orf79 を保有する様々なイネにおける orf79 発現制御の比較解析**
☆志田 怜那, 長 恵理子, 風間 智彦, 鳥山 欽也 (東北大・院・農)
- P101 世界のイネ・コアコレクションに由来する新規細胞質雄性不稔系統の育成**
☆村上 哲也, Dini Astika Sari, 五十嵐 圭介, 風間 智彦, 鳥山 欽也 (東北大・院農学)
- P102 イネ Pollen killer S35 の活性化に関わる新規遺伝子座の解析**
☆久保 貴彦 1, 吉村 淳 1, 倉田 のり 2,3 (1. 九州大学・院農, 2. 遺伝研, 3. 農研機構)

08. ゲノム解析・DNA マーカー

- P103 Axiom 200K SNP ジェノタイピングアレイを用いたダイズミニコアコレクションの農業関連形質のゲノムワイド関連解析**
○加賀 秋人 1, 津田 麻衣 2, 黒川 俊二 3, 関根 大輔 4, 清水 武彦 4, 石本 政男 4, 友岡 憲彦 1 (1. 遺伝資源センター, 2. 筑波大・遺伝子実験セ, 3. 中央農研, 4. 作物開発セ)
- P104 ダイズの開花反応の多様性と開花期関連遺伝子アリルとの関係**
☆小木曾 映里 1, 横田 侑子 1, 加賀 秋人 1, 亀井 直樹 2, 石本 政男 1 (1. 農業・食品産業技術総合研究機構 次世代作物開発研究センター, 2. サーモフィッシャーサイエンティフィック)
- P105 コムギ 6B 染色体上の赤さび病抵抗性遺伝子 *LrRW12* 領域のゲノム構造解析**
○小林 史典 1, 水野 信之 2, 田中 剛 1, 金森 裕之 1, 片寄 裕一 1, 呉 健忠 1, 佐藤 和広 3, 那須田 周平 2, 半田 裕一 1 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 京大・院農, 3. 岡山大・植物研)
- P106 高温登熟耐性水稻品種「秋のきらめき」の次世代シーケンス解析**
○高橋 秀和 1, 加藤 和直 2, 川本 朋彦 2, 上田 健治 1, 櫻井 健二 1, 渡辺 明夫 1, 赤木 宏守 1 (1. 秋田県大生物資源, 2. 秋田農試)
- P107 ライムギ細胞質を持つ細胞質置換コムギのミトコンドリアゲノムの塩基配列の決定**
☆岩橋 直人 1, 辻村 真衣 2, 村田 稔 3, 寺地 徹 4 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 3. 岡山大・資源植物科学研究所, 4. 京産大・総合生命科学)
- P108 コムギのアントシアニン色素合成に関わる Anthocyanidin synthase 遺伝子の構造と発現**
☆水見 英子, 前川 雅彦 (岡山大学資源植物科学研究所)
- P109 ダイズ育成系統の収量性 QTL の簡易スクリーニングと検証**
○山田 哲也, 関根 大輔, 高橋 浩司, 高橋 幹 (農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P110 イワテヤマナシとニホンナシの交雑集団を用いたナツナシと'幸水'の骨格連鎖地図の作成**
☆関本 陽介 1, 山本 俊哉 2, 保坂 ふみ子 2, 吉田 康子 1, 片山 寛則 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 農研機構果樹茶部門)
- P111 秋まき穂発芽性極難コムギにおける種子休眠性 QTLs の検出**
○鎌田 貴大 1, 中根 わかな 1, 西村 努 2,3, 神野 裕信 4, 森 正彦 1, 三浦 秀穂 1 (1. 帯広畜産大学, 2. 道総研上川農試, 3. 岩手連大農, 4. 道総研北見農試)
- P112 オオムギの萎縮病抵抗性に関する QTL 解析**
○岡田 香織 1, 加藤 常夫 1, 佐藤 和広 2, 藤田 由美子 3, 三科 興平 3, 小田 俊介 3, 小松田 隆夫 3, 生井 潔 1 (1. 栃木農試, 2. 岡山大, 3. 次世代作物開発研究センター)
- P113 野生イネ *Oryza rufipogon* における穂の開帳性に関する遺伝子座と関連遺伝子の発現について**
☆西岡 諒, 三日月 裕美, 田中 裕, 沼口 孝司, 石川 亮, 石井 尊生 (神戸大・院・農学)
- P114 SNP を利用した北海道イネ品種間交雑に由来する極早生集団の遺伝解析**
内山 亮 1, ☆小出 陽平 1, 太田 雄也 1, 手塚 あゆみ 2, 永野 惇 2, 貴島 祐治 1 (1. 北大・院農, 2. 龍谷大・農)
- P115 Association analysis using SSR markers to find QTL for heading date in barley**
○Ammar Elakhdar, Abdelghany Sobhy, Toshihiro Kumamaru (Kyushu University)
- P116 止葉展開から出穂までの日数を短縮する四倍体コムギの純粋早晩性遺伝子**
☆齊藤 隆成, 西村 和紗, 齊藤 大樹, 北島 宣, 中崎 鉄也 (京都大学大学院農学研究科)
- P117 ソバの非離層形成型脱粒性に関する遺伝解析**
☆永井 博也 1, 森下 敏和 2, 大澤 良 1, 原 尚資 1 (1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 農研機構 北海道農業研究センター)

P118 酒米品種「山田錦」を特徴づける粒形 QTL

☆岡田 聡史 1, 坂本 拓也 1, 末廣 美紀 1, 横山 若菜 1, 飯島 健 2, 堀 清純 2, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター)

P119 スペルトコムギ由来の組換え自殖系統を用いた穂および種子形態に関する QTL 解析

☆坂井 祐希, 舟田 亮佑, 門田 あゆみ, 曹 良子, 徳井 真由美, 三浦 秀穂, 大西 一光 (帯広畜産大学)

P120 シイタケ (*Lentinula edodes*) の戻し交雑第 1 および第 2 世代における子実体発生時期 (早生・秋発生) に関わる QTL 解析

寺島 和寿 1, 前田 亜紗 2, ○佐々木 明正 1, 永野 惇 3, 長谷部 公三郎 1 (1. 一般財団法人日本きのこセンター 菌草研究所, 2. 鳥取県, 3. 龍谷大学)

P121 次世代シーケンサーを利用したシイタケ胞子欠損性変異選抜のための DNA マーカー開発

☆白井 伸生 1, 河合 昌孝 2, 小島 靖 2, 坂本 裕一 3, 村口 元 4, 松本 晃幸 5 (1. 鳥取大・院農学, 2. 奈良森林技術センター, 3. 岩手生物工学研究センター, 4. 秋田県大・生物資源, 5. 鳥取大・農学)

P122 栽培イチゴにおける汎用性の高い四季成り性選抜マーカー

○本城 正憲 1, 小石原 弘明 2, 塚崎 光 1, 西村 哲 2, 由比 進 1 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. トヨタ自動車 (株))

P123 ダイズの *bracytic stem* 形質に関する DNA マーカーの開発

○猿田 正恭, 高田 吉丈, 山下 謙一郎 (農研機構・西日本農業研究センター・作物開発利用研究領域・畑作物育種グループ)

P124 トウガラシのカロテノイド生合成経路遺伝子 *Psy*, *Ccs* の変異型アリル特異的な DNA マーカー

☆鶴巻 啓一 1, 稲葉 有紀 2, 松本 幸也 2, 笹沼 恒男 1,2 (1. 岩手大・院連合農学, 2. 山形大・農)

P125 ウリ科マイクロサテライトマーカーのハヤトウリへの適用

☆町田 (平野) 僚子 1, レデズマ・ロドリゲス マハルシ 2, アマロ・ゴンザレス ブランカ 2, コルテス・クルス モイセス 2, カデナ・イニグエス ホルヘ 3, 渡邊 和男 1 (1. 筑波大・遺伝子実験センター, 2. 農牧林研・国立遺伝資源センター, 3. 大学院大学・モンテシージョ)

P126 カフェインレス茶品種育成のための母本選抜用 DNA マーカーの開発

☆荻野 暁子 1, 谷口 郁也 1, 松元 哲 1, 福岡 浩之 1,2 (1. 農研機構, 2. タキイ種苗 (株))

P127 ホップ精油成分に関する GWAS 解析

☆上本 允大, 須田 成志, 大串 憲祐 (サッポロビール (株) バイオ研究開発部)

P128 SNP マーカーを用いたボツワナのジャトロファの系統解析

☆上野山 遼 1, 七里 吉彦 1,2, チヤボグワフィラ 3, 甲斐 政親 4, 足立 香織 5, 難波 栄二 5, マゼレク チャールズ 3, 明石 欣也 1 (1. 鳥取大院・農, 2. 現 森林総研・森林バイオ, 3. ボツワナ共和国農務省研究部, 4. 鳥取大・技術部, 5. 鳥取大・生命機能)

P129 Development of PCR-markers from *Leymus racemosus* Genome by Mi-seq enabled Identification of Alien Chromosomes in Wheat Genetic Background

☆ OFFIONG UKPONG EDET1,2,5, JUNE-SIK KIM3, KOUSUKE HANADA4, MASANORI OKAMOTO1, HISASHI TSUJIMOTO1 (1. ARID LAND RESEARCH CENTER, TOTTORI UNIVERSITY, 2. UNITED GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURAL SCIENCES, TOTTORI UNIVERSITY, 3. RIKEN CENTER FOR SUSTAINABLE RESOURCE SCIENCE, JAPAN, 4. DEPARTMENT OF BIOSCIENCE AND BIOINFORMATICS, KYUSHU INSTITUTE OF TECHNOLOGY, JAPAN, 5. DEPARTMENT OF CROP SCIENCE, UNIVERSITY OF CALABAR, NIGERIA)

P130 サツマイモ立枯病抵抗性遺伝子の同定に向けた高密度連鎖地図の作成

☆相川 祥胤 1, 白澤 健太 2, 藏本 晃栄 3, 今井 佑美 4, 磯部 祥子 2, 田原 誠 1, 岡田 吉弘 5, 謝花 治 6, 門田 有希 1 (1. 岡山大院・環境生命科学, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 京大院農, 4. 鳥大技術部, 5. 九沖農研, 6. 沖縄農研)

P131 イネ低硝酸吸収突然変異体の遺伝子マッピングおよび候補遺伝子の推定

☆寺本 翔太 1, 大森 良弘 1, 長谷川 博 2, 谷坂 隆俊 3, 藤原 徹 1 (1. 東大・院農学生命, 2. 滋賀県大・院環境, 3. 京大・院農)

P132 パンコムギの配偶子致死遺伝子 *Gc2-4Ssh* の Radiation Hybrid マッピング集団の育成

☆酒井 那乙斗, 吉岡 資洋, 水野 信之, 那須田 周平 (京都大・院農学)

P133 *Brassica rapa* における種皮型関連遺伝子の同定に向けた連鎖解析

☆前田 貴文 1, 田中 花歩 2, 柴田 菜々恵 2, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)

P134 サツマイモネコブセンチュウ (*Meloidogyne incognita*) 抵抗性遺伝子の同定に向けた高密度連鎖地図の構築

☆岸本 和樹 1, 白澤 健太 2, 笹井 瑠美 1, 藏本 晃栄 3, 磯部 祥子 2, 田原 誠 1, 岡田 吉弘 4, 田淵 宏朗 4, 小林 晃 4, 門田 有希 1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 京大院農, 4. 九沖農研)

09. 分子育種・網羅的解析

P136 ゲノム編集を利用したアミラーゼ遺伝子多重改変によるイネの高温登熟性改良の試み

○黒田 昌治, 山口 知哉, 山川 博幹 (農研機構・中央農研北陸拠点)

P137 炭酸塩耐性植物 *Puccinellia tenuiflora* と炭酸塩感受性植物 *Poa annua* の炭酸塩処理条件下における転写産物の網羅的解析

☆中村 匠汰 1,2, 小林 紫緒 1,3, 津釜 大佑 4, 柳 参奎 5, 高野 哲夫 1,2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東大・院農学生命科学, 3. 第一三共 (株), 4. 北大・院農, 5. 中国東北林業大学)

P138 サツマイモネコブセンチュウおよびサツマイモ立枯病感染土壌における 16S メタゲノム解析

☆中島 陽佳 1, 石毛 太一郎 2, 藏之内 利和 3, 百田 洋二 4, 米本 謙吾 5, 田原 誠 1, 門田 有希 1 (1. 岡山大院・環境生命科学, 2. 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター, 3. 農研機構・次世代作物研, 4. 元農研機構中央農研, 5. 徳島県立農林水産総合技術支援センター)

口頭発表講演方法

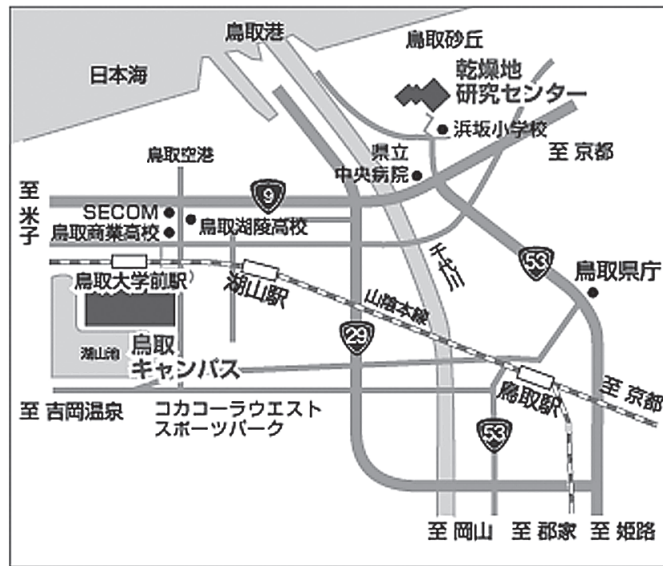
口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン（Windows 7 または 8, Power Point）をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。この形状と異なる場合、Mac をご使用になる場合は変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の交替の際に、モニターケーブルの記号（A, B, C, D）に合わせて係員がモニター切替器を操作します。発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。パソコンの設定、予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb130@alrc.tottori-u.ac.jp）にお問い合わせください。

講演会場（鳥取大学）への交通案内



■ 鳥取駅から鳥取キャンパスへのアクセス

JR

- ・ 鳥取駅から山陰本線 鳥取大学前駅下車 徒歩 3 分

バス（日の丸バス）

鳥取駅バスターミナル (5) 番のりばで乗車

- ・ 鳥大線「大学前」下車すぐ
- ・ 湖岸線、鹿野線「鳥商前」下車 徒歩 5 分

タクシー利用

- ・ 鳥取駅から約 15 分

■ 鳥取空港から鳥取キャンパスへのアクセス

- ・ タクシーで 約 5 分
- ・ 徒歩で 約 20 分

■ 乾燥地研究センター（市民公開シンポジウム会場）へのアクセス

- ・ 鳥取空港からタクシーで約 15 分
- ・ 鳥取駅からタクシーで約 20 分

鳥取大学のホームページをご覧ください。 <http://www.tottori-u.ac.jp/>

大学の HP から上の「アクセス」をクリックして、そこから「全国からのアクセス」をクリックしてください。
空路（鳥取空港）鉄道、バス、高速道路の順にご案内があります。

講演会場（鳥取大学鳥取キャンパス）案内図



講演会場案内図

共通教育棟

